

夏休みの過ごし方

今年の夏休みは、行事も入りますが、7月20日(水)～8月18日(木)の30日間です。具体的な目標をもって過ごしましょう。長期休みは、ふだんよりもさらに、一人ひとりが責任をもって行動することが求められます。

下記の事項を参考にして、安全で有意義な休みにし、一回り成長した姿で、元気に2学期を迎えましょう。

I 家族とのふれあいを大切にし、家族の一員としての自覚を持つよう

- 1 家庭の行事にはすすんで参加し、家族とのふれあいを大切にしよう。
- 2 家庭の中での自分の役割(仕事)を持ち、責任をもってやりとげよう。

II 自主的・計画的な生活をし、幅広い学習をしよう

- 1 事前に毎日の生活や学習の計画を立て、目標をもって生活するとともに、根気よく学習を積み重ねよう。
- 2 部活動や地域の活動に積極的に参加し、見聞を広げるとともに体力や技能の向上をめざそう。
- 3 教科学習以外にも、読書や水泳、日ごろできない研究や製作・調査など、幅広い学習を自主的にしよう。

III 体を鍛え、健康で安全な生活をしよう

- 1 暑さで体調をくずしやすい季節だからこそ、規則正しい生活を心がけ、すすんで体を動かそう。
新型コロナウイルス感染症対策や熱中症対策をしよう。
- 2 交差点での一時停止・安全確認等、交通ルールをきちんと守り、交通事故にあわないようにしよう。
(自転車使用の際は、ヘルメットを必ず着用する。)
- 3 歯の治療など、健康診断により治療が必要と指摘されたことは、この休みに治療しよう。
- 4 市内のプール(運動公園、アクアプラザ)を利用する場合は、必ず家の人の許可を得てから行く。
また、生徒手帳を持ち、2人以上で行く。行き帰りの安全に十分に気をつけるとともに、プール使用のマナーや規則をきちんと守り、事故にあわないようにする。荷物や金銭の管理にも注意する。
- 5 バイクなど、免許のいるものには絶対に乗らない。

IV 社会生活の良いマナーを身につける機会にしよう

- 1 知人・近所の人へのあいさつをすすんでしよう。
- 2 外出するときは、家の人に、行き先・目的・一緒の友だち・帰る時刻などを告げ、許可を得てから出かける。（遅くとも午後6時には帰宅する。）

新型コロナウイルス感染症の警戒レベルがあがっているような場合は、不要な外出は控えましょう。

- 3 市街地でのぶらつきはやめる。街には誘惑が多くある。善悪の判断をはっきりとして、他の人へ迷惑をかける行為をしない。

また、万引き・喫煙・飲酒などの犯罪行為は絶対にしない。

—— 生徒だけでゲームセンター(コーナー)・ネットカフェ・カラオケ・バッティングセンター・ボウリング場・飲食店などには出入りしない。

- 4 生徒だけでの夜の外出・友人宅への訪問・外泊はしない。
- 5 花火は、時間・場所・種類・火の始末・ゴミの始末などを十分に考慮して行い、他人に迷惑をかけるないようにする。

V その他、気をつけたいこと

- 1 友だちと金銭の貸し借り、生徒同士の物品の売買はしない。
- 2 校舎の出入りには、必ず日直の先生の許可を得る。
—— だれもいない場合があるので、事前に電話連絡するとよい。
- 3 事故や病気(入院など)があった場合は、担任に必ず連絡する。
- 4 毎日の生活は「夏休みの生活記録」に記録し、一日を振り返る。
- 5 新型コロナウイルス感染症対策のため、県外などの往来は地域の感染状況を十分に確認し、慎重に行う。

事故など、緊急のことがあった場合は、学校へ連絡してください。夜間、休日等学校閉庁日の場合は、市役所代表に連絡してください。

第三中学校 電話 22-1622 市役所代表 電話 22-4100
上田警察署 電話 22-0110 (不審者に会った場合)